

支援機関 紹介

10年目を迎えたみえメディカルバレープロジェクトでは、県内の各支援機関と連携してさまざまな事業を展開しています。今後も引き続き、県内事業者や研究者の皆様に少しでもお役立ていただけるよう産学官民連携を推進していきます。
今回は、三重大学社会連携研究センターをご紹介します。

三重大学社会連携研究センター 企業と大学の橋渡し役

当センターは、産学官の連携を深め、大学の知的財産活用や研究開発の推進等を図ることにより、大学の研究や地域社会の産業、福祉等の向上に資することを目的として活動しています。

その中心的役割を担っている加藤助教、上井コーディネーターに取組についてお話を伺いました。



三重大学社会連携研究センター
加藤貴也 助教



三重大学社会連携研究センター
上井大輔 コーディネーター

主な業務内容や分野を教えてください

私達の仕事は、特定の分野というものはなく、そのときのニーズによって大きく変わります。メディカルバレー関連では、医療機器部門への新規参入案件、健康増進のためのサービス、天然資源を活用した商品化による地域活性化などで、かなり広範囲です。その他にも、環境問題、防災、農商工連携、観光なども含まれます。

三重大学は、社会貢献を一つの重要な役割としていますが、特に、このセンターはその役割が強いように思います。実際、活動していてそう感じることや意識していることはありますか？

大都市圏の大学との違いは、「地域に求められる大学でなければならない」という点です。地方には、中小企業が多く、厳しい経済情勢を乗り越えるべく、日々多くの課題に取り組んでいます。中小企業の悩みを解決していくことは、「地域に求められる」要素の重用部分だと思います。

三重大学の共同研究数のうち中小企業との共同研究の割合が高いのも、その現れです。どんなに小さな案件でも、地元の事業者にとっては真剣な課題なので、基本的には、相談は必ず受け、案件を進めることを前提に、一度は話しを聞いています。

コーディネーターとしての役割は？

理論的なアドバイスをするだけでは、不十分です。中小零細企業に対しては、「事業内容を詳しくヒヤリングした上で、事業と一緒に進めていく」姿勢が重要です。もちろん、マーケティングや販路開拓についても相談にのります。最も重要なことは信頼関係の構築で、企業から見て相談しやすいと思われることです。その分、仕事の負担はますます重くなりますが、それだけ地域に貢献していると実感できますし、やりがいもあります。

企業と大学が共同研究することのメリットは？

一般的には、企業の技術的な課題を大学のシーズで解決できるということになりますが、いわゆる大学のシーズだけでなく、当センターのフットワークの良さも感じてもらえると思います。

今後の関わりは？ 期待することは？(医療機器開発に関して)

メディカルバレーの事業は、医療・健康・福祉という切り口から、地域の産業振興、地域の活性化、県民の健康増進というプログラムになっており、三重大学の地域貢献の考え方がマッチします。今までも、様々な成果を一緒につくりだしてきましたので、今後も一層の成果がでるように頑張ります。特に昨年から関わっている医療機器への新規参入案件は、ハードルは高いですが、成果に結びつくような活動を一緒に進めたいと思っています。

お問い合わせ先

三重大学社会連携研究センター 三重県津市栗真町屋町1577 TEL 059-231-9743
http://www.crc.mie-u.ac.jp

事業紹介

みえメディカルバレープロジェクトでは、企業の悩みや相談に専門的な視点でアドバイスするメディカルバレー推進サポーター派遣事業を行っています。県内の多くの企業にご活用いただき大変好評いただいております。今年度も積極的にご活用ください。派遣費用は、無料、秘密厳守です。
メディカルバレー推進サポーターをぜひご活用ください。

メディカルバレー推進サポーター 一覧

薬事関係(12名)

 やぶた つぐお 数田 次男さん 専門分野:製剤技術、製剤開発、品質管理、GMP、バリデーション等	 ごしや ひろゆき 合志 博之さん 専門分野:固形製剤の製剤設計から工業化まで、GMPにおけるハード面、ソフト面及びバリデーション	 じょうの くみこ 城野 久美子さん 専門分野:医薬品の微生物試験、微生物制御	 おやま あきひろ 王山 明浩さん 専門分野:植物化学、植物抽出物の製造、及び中国ビジネス
 はせがわ まさき 長谷川 正樹さん 専門分野:製剤化研究、生産技術、薬事法及びGMP	 あさか よしお 浅賀 良雄さん 専門分野:化学品の防菌剤設計と保存効力試験、製造環境の微生物汚染管理等	 まきの たけお 牧野 武雄さん 専門分野:化学分析、品質管理、分析法バリデーション、GQP、GMP	 どん ぺい 董 培さん 専門分野:中国ビジネス(医薬品等の輸出、販売規制等)
 もりもと しゅうじ 盛本 修司さん 専門分野:医薬品の研究開発、製造技術、工場プロセス、GMP、臨床試験関係等	 たなか としひろ 田中 俊弘さん 専門分野:生薬学、薬用植物学	 みつ まさゆき 三井 雅之さん 専門分野:医薬品開発から機能性食品等の開発	 かたら たけお 片倉 健男さん 専門分野:医療機器(とくに埋込型・体外循環)の研究開発から承認手続き

健康・福祉関係(5名)

 よなみね まなぶ 与那嶺 学さん 専門分野:創業又は新事業創出の事業計画作成支援等	 たけかわ ともこ 竹川 智子さん 専門分野:マーケティング全般	 かんべ けんじ 神戸 憲治さん 専門分野:プロダクトデザイン、クラフトデザイン、パッケージデザイン等	 いわふち てるお 岩淵 輝夫さん 専門分野:福祉用具の流通全般	 きのした ふじひさ 木下 藤寿さん 専門分野:運動療法、気候療法及び健康保養地コンサルティング等
--	--	---	--	---

サポーターの活用事例

昨年8月、保健環境研究所にて、メディカルバレー推進サポーターの浅賀先生を講師に迎え、薬事研究会微生物研究会の会員を対象に微生物実習を行いました(参加者19名)。

浅賀先生の指導の下、製造業には必須の微生物汚染管理についての講義後、微生物研究室でグラム染色を行い、顕微鏡により観察を行いました。サポーターと参加者との質疑応答では、自社の微生物管理についての質問が相次ぎ有意義な研究会となりました。



平成22年度活用実績

事業支援：15回
技術支援：29回

内、製薬企業5社、福祉関連企業2社、医療機器関連企業3社等

三重県工業研究所医薬品研究センター TEL 059-234-8468 FAX 059-234-3982

お問い合わせ先

三重県健康福祉部 薬務食品室
メディカルバレー推進グループ

TEL 059-224-2331 FAX 059-224-2344
E-mail : yakumus@pref.mie.jp